

森の中美術館エリア

地図データ: Google, DigitalGlobe



① 田端 優子 (Tabata Yuuko)

| テラコッタ彫刻を中心としたインスタレーション
| テラコッタ、木材
| 2012年制作

ひなたの夢 やさしい夢
いくつもの昨日がくるくる巡る
ひなたの夢 こがねいろ
そよそよ渡る風 絹のよう
きらきら光踊る 陽だまり



④ 吉野 祥太郎 (Shotaro Yoshino)

「記憶-再考- Memories -Reconsideration-」

| 彫刻
| 素材: 鉄・コンクリート・樹脂

様々な記憶が内包された物体。宇宙空間に放出された細かい記憶が集まってできた形。夜明けの薄明るくなった山の稜線に感じる様な、なんだかわからない力を感じる瞬間をもつ。

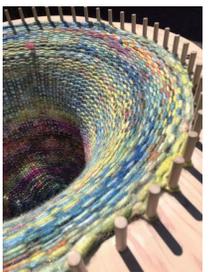


⑦ 原 聡子 (Hara Satoko)

「おおきなリリアン」

| インスタレーション
| 素材: ウール/木
| 制作年: 2013年制作

編むコトは、癒し楽しい。日常の中の手遊びだ。しばらく手が止まってしまった。今、また動く、うごけた。回しまわし、編むあむ。走馬燈のように、この何年かを想いまた編みつけようと思う。



② 丘の上APT 児島 俊郎 (Kojima Toshio)

「森のジャコメッティ、円相、蛇神、糸のインスタレーション、烏帽子、葛布のインスタレーション」

| 古木や糸、布のインスタレーション
| 素材: 古木、石、糸、紙、布など
| 制作年: 2018-19年制作

雑木林で打ち捨てられていたような落ち枝が動物や人物に変身! また、古い糸や布のインスタレーションが森の中に出現します。



⑤ 新江 千代 (Arae Chiyo)

「おどるあなたをおぼえてる」

| インスタレーション
| 素材: オーガンジー・ワイヤー
| 制作年: 2018/11

着る、脱ぐ、洗う、干す... 日常の中で着古され、成長と共に役目を終える服。それは私たちの抜け殻のようでも、主人をなくした家のものである。この作品では、服に宿る見知らぬ 誰かの記憶を呼び起こしてみたい。



③ 大友 洋司 (Ootomo Yoji)

| 絵画
| 素材: キャンバス、油彩

〈光の在処〉日の光は全てを美しく見せます。色彩を持つ絵具とキャンバスで出来た絵画が自然の光にどこまで拮抗出来るでしょうか。



③ 吉川 卓 (Yoshikawa Taku)

「空間の溜まり場」

| 彫刻
| 素材: 鉄
| 制作年: 2017

球体に穴を一つ開けて、球体の中の空間と球体の外の空間が繋がることにより、シンプルな形が空間の境目の様に見えて空間内に存在するものに仕上げていきます。



⑥ 槇島 藍 (Makishima Ai)

「森のみる夢・雨と土」

| 絵画
| 素材: F100号キャンバス・油彩、変形キャンバス・油彩
| 制作年: 2019年制作

おおきな絵と、さんかくと、まるの絵を展示します。自分にとっての大事なものでできごとのことを考えながら、毎日絵を描いています。

